

ハーヴェストンの割れ肌天然石、ライムストーンは、天然石材です。その内部には目にみえない微細な空隙を有しています。汚れの浸透、付着を防ぐために、保護剤として、「石材用浸透性コーティング剤」の塗布をおすすめします。

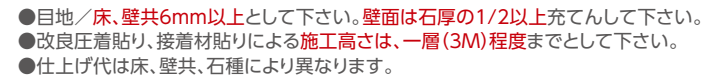
・ストーンシーラー™ ゴールド(水性ベース・自然色)
耐用年数 壁面 約15年間 床面 約7年間

耐用年数 壁面 約15年間 床面 約7年間

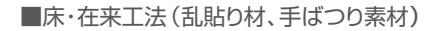
1. 石材仕上げ面を洗浄後、充分に乾燥させます。
2. ローラー、タオル等を用い、石材全体に1回目のコーティングをします。
約5分後、表面に残っている余分な液を拭き取ってください。
30分以上の乾燥後、2回目のコーティングをします。
3. 作業面上の通行は2時間後から可能です。
作業面を12時間以上乾燥させます。
作業効果が完全に現れるには24時間かかります。

※本施工前に必ずテスト塗布を行ってください。
 ※目地の施工後48時間以上空けてからご使用ください。
 ※施工中の換気にご注意ください。
 ※原液のままでご使用ください。
 ※乾燥が不十分の場合は、ムラの原因になります。

■壁・乾式工法



■床・敷きモルタル工法（規格材、石だたみ）



下地	RC面 及び、CB 面が適当です。下地がコンパネ、ボード等の場合は、ラス網を取り付け下塗り、またはラスカットボードを設置してください。
据付	ジュスタの裏面(割れ肌のため、どちらでも構わない)にモルタルを山盛りに盛り付け、下地面にもみこむ様に押し付けて下さい。その際、材料の角や面を落としたり、ノミあとの残っているハツリ面を表裏いしたりして表情に変化をつけるのも効果的です。ダレン場合は、石のカケラをはさみ積み上げます。(図①②参照)最後に、はみ出したモルタルをコデでかき取り据付は終了です。
目地詰	ジュスタは目地の色、幅、用いる材料により、さらに多様な表現が可能です。目地材は下記の材料を適宜混合して作ります。 1) 白セメント、珪砂、色粉の組み合わせ 2) モルタル (砂+セメント) 3) けいそう土他左官材料 目地材充填後、ぬらしたブラシにて表面の目地材を洗い出し施工は完了です。(図③)。作業時に、床に養生シートが必要) 目地幅は25mm～30mmで設計されています。

